



2009

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

▶ 中央区ファミリーランニング&ウォーキング大会



◀ サマーフェスタ



◀ 幌西地区地域防犯街頭啓発



ふれあいプラン・ちゅうおう 2009

札幌市では、「市民の力みなぎる、文化と誇りあふれる街」の実現を目指し、局・区ごとに「局区実施プラン」を策定しています。

「ふれあいプラン・ちゅうおう」は市民自治が息づくまち「中央区」を目指して、中央区長が定めた区政運営の方針と、その具体的取り組みを掲げたものです。

今月号では、今年度のプランの概要と主な取り組みをご紹介します。

編集：中央区市民部総務企画課広聴係 〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目
☎011-231-2400 (内線224) Fax011-231-6539

「中央区だより」ラジオカロスサッポロ (FM78.1MHz) 毎週金曜午前11時30分～

人口	214,882人 (前月比 +224)
男	95,746人
女	119,136人
世帯数	118,264世帯 (前月比 +455)
	平成21年4月1日現在

ふれあいプラン

・ちゅうおう 2009

ムダのないスリムな区役所

予算の有効活用や事務事業の見直しなどの取り組みを進め、スリムな行政運営を目指していきます。

【取組内容】

○事務事業の見直しの提言を行う
ちゅうおうスリム化推進会議の実施

市税などの公正な収入に努める区役所

市税や国民健康保険料などについて、支払能力のある滞納者には厳しい姿勢で臨んでいきます。

【取組内容】

○市税・国保料などの収納対策

住みよい環境を築くまちづくり

町内会や学校などさまざまな団体が取り組んでいる清掃や花植えなどの活動をサポートします。

【取組内容】

○中央区道路アダプト制度に基づく地域の環境美化活動の支援など

雪に負けないまちづくり

地域と除雪・排雪について話し合いながら、地域と協働したよりよい雪対策を推進していきます。

【取組内容】

○地域と創る「冬みち事業」

市電を活かしたふれあいと交流のまちづくり

市電の会や地域住民と連携し、市電沿線の魅力掘り起こしに取り組んでいきます。

【取組内容】

○市電フェスティバルの開催
○市電と沿線の魅力掘り起こし事業

まちづくり活動を担う「人材」づくり

まちづくりを学ぶ入門教室などを行い、地域の財産となるような「人材」を育てていきます。

【取組内容】

○専門学校生による広報さっぽろ区版ロゴやイベントポスターのデザイン
○まちづくり参加・入門教室など



中央区長 しもむらくにお
下村邦夫

このたび、4月1日付で中央区長に就任いたしました下村でございます。
「ふれあいプラン・ちゅうおう2009」では中央区の使命を「市民自治によるまちづくりの推進」と定め、この使命を果たすため、2つの運営方針と11の重点取組項目を掲げました。
市民自治が息づくまち「中央区」を目指し、職員一人ひとりが自覚を持ち、区役所が一丸となって取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

中央区の使命

市民自治によるまちづくりの推進

運営方針その2 区民と進めるまちづくり

さまざまな課題の解決のため、地域と一緒に区役所も悩み考え、汗を流しながら、よりよい地域づくりを目指します。

区民

事業所

環

職員

市民自治

運営方針その1 信頼される区役所づくり

市民自治によるまちづくりを区民の皆さんと一緒に進めていくために、皆さんから信頼される区役所づくりを行います。

運営方針はいわば2階建て。1階部分の「信頼」がしっかりとしていないと「市民自治」という家は成り立ちません。また、1階の職員と2階の区民や事業所が連携し「環(わ)」となってまちづくりを進めることが大切です。

「ふれあいプラン・ちゅうおう 2009」についての
お問い合わせは総務企画課庶務係 ☎ 231-2400

早く・正しく・親切な区役所

すべての職員が仕事の知識や接客力を高め、また、民間のノウハウも活用してさらなるサービスアップを図ります。

【取組内容】

- 各種業務研修の実施
- 接遇・サービスアップ研修の実施
- コンシェルジュ（案内役）の配置など



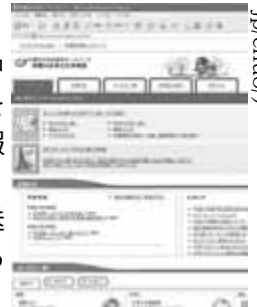
▲3～4月区役所混雑期の案内役

情報をわかりやすく発信する区役所

市民自治には、区民の皆さんとの情報共有が大切です。区役所からの情報はわかりやすく発信するよう工夫していきます。

【取組内容】

- 広報さっぽろ区版や中央区公式ホームページを媒体とした積極的な情報提供
- FMコミュニティ放送「中央区だより」による情報発信など



▲中央区公式ホームページ
(<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>)

最重点の
3つの
まちづくり

安全・安心に暮らせるまちづくり

区民の皆さんが安全で安心して暮らせるよう、関係機関との連携、適切な情報発信、地域活動への支援など総合的な取り組みを進めていきます。

【取組内容】

- 子どもを見守るネットワーク会議の開催
- 札幌市総合防災訓練の実施
- 交通安全街頭啓発の実施など



▲中央区で行われた防災訓練の様子

▶市立大学と連携したけんこうフェスタ



いつまでも健康でいきいきと暮らせるまちづくり

子どもからお年寄りまで、誰もが健やかに暮らしているようさまざまな情報発信の場を設けるとともに、地域での活動が充実するよう応援していきます。

【取組内容】

- 地域密着型介護予防フェアの開催
- けんこうフェスタの開催
- 「みんな元気!! 食育体験レストラン」(新規事業)の実施など

次の時代を担う子どもの健やかな成長を育むまちづくり

未来を担う子どもたちが心豊かで健やかに育つよう地域や学校との連携を深めていきます。

【取組内容】

- 世代間交流事業の実施・支援
- 次世代育成支援事業「赤ちゃんってすごい!」の実施
- 「ママ's ^ス ^{カフェ} Café」の実施など



▲次世代育成支援事業「赤ちゃんってすごい!」

情報 オアシス

それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心

区役所関連施設

市コールセンター ☎222-4894

- 中央区役所 ☎231-2400(南3西11)
- 中央保健センター ☎511-7221(南3西11)
- 中央区土木センター ☎614-5800(北12西23)
- 中央区民センター ☎271-1100(南2西10)
- 旭山公園通地区センター ☎520-1700(南9西18)

- 大通公園まちづくりセンター ☎251-6353(北1西9)
- 東北まちづくりセンター ☎251-8119(北2東2)
- 苗穂まちづくりセンター ☎261-3669(北1東10)
- 東まちづくりセンター ☎241-1696(南2東6)
- 豊水まちづくりセンター ☎521-0204(南8西2)
- 西創成まちづくりセンター ☎521-2384(南5西7)
- 曙まちづくりセンター ☎511-0116(南11西10)
- 山鼻まちづくりセンター ☎511-6371(南23西10)
- 幌西まちづくりセンター ☎561-3256(南11西14)
- 西まちづくりセンター ☎561-7124(南6西13)
- 南円山まちづくりセンター ☎561-2472(南9西21)
- 円山まちづくりセンター ☎611-3367(北1西23)
- 桑園まちづくりセンター ☎621-3405(北7西15)
- 宮の森まちづくりセンター ☎644-8760(宮の森2-11)

市税の夜間納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の午後5時15分までに区役所へお越しになれない方に対して、夜間相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 5月18日(月)～22日(金)の午後8時まで。
※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

☎(231) 2400

国民健康保険料の納付と夜間相談について

平成20年度国民健康保険料の納め忘れはありませんか。保険料の最終納期限が過ぎていますので、未納の保険料がある方は、至急納付してください。

図書室休室のお知らせ

中央区民センターでは、蔵書一斉点検のため、左記の通り図書室を一時休室します。

▽休室期間 6月8日(月)～14日(日)。
※休室期間中の本の返却は、

保険料を長期間滞納すると、

保険証の返還や財産の差し押さえ等の行政処分を受けることがありますので、納付できない事情のある方は、至急ご相談ください。

なお、平日の午後5時15分までに区役所へお越しになれない方に対して、夜間相談を行いますのでご利用ください。

▽夜間相談 5月14日(木)、15日(金)、28日(木)、29日(金)の午後8時まで。
※夜間相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

☎(231) 2400

シルバーセミナー(高齢者教室)

高齢者の皆さんが教養とふれあいを深め、生きがいのある毎日を過ごしていただくことを目的とした教室です。健康、音楽、生活などに関する講演などを行います。

同センター正面入口の「返却ポスト」をご利用ください。

中央区民センター図書室 ☎(271) 1120

▽開講期間 第1期 6月12日～7月24日、第2期 10月2日～11月20日、第3期 12月22日～1月29日、3月12日～4月22日

▽日時 開講期間の毎週金曜日。各回午前10時～11時30分。
▽会場 中央区民センター(南2西10)。
▽対象 区内在住の65歳以上の方。

▽定員・受講料 240人・無料。

安心して頼める修繕・リフォームに役立つセミナー

家屋のリフォームを安心して頼める仕組みを紹介します。

中央区民センター ☎(271) 1100

▽日時 5月23日(土)午後1時30分～4時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)。

▽対象 中央区、南区に在住の方。
▽定員・費用 45人・無料。
▽申込 5月20日(水)までに電話で。多数時抽選(落選時のみ5月21日(木)までに連絡あり)。

市コールセンター ☎(222) 4894

中央老人福祉センターからのお知らせ

葬儀のあれこれ 葬儀費用の落とし穴

▽日時 5月26日(火)午後1時～2時。

▽会場 中央老人福祉センター1大広間(大通西19・社会福祉総合センター2階)。
▽申込・費用 不要・無料。
中央デイサービスセンターボランティア募集

中央老人福祉センター内の中央デイサービスセンターでは、利用者の移動の介助、話し相手などのボランティアを募集しています。年齢・資格は問いません。

▽日時 平日の午前9時30分～正午、または午後1時30分～4時30分。週1回でも可。

中央老人福祉センター ☎(614) 1001



中央区民講座

▽日程等 左表の通り。

▽会場 ①③④中央区民センター(南2西10)、②藻岩山(慈啓会病院入口集合)。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の方(中学生を除く)。
▽申込 5月11日(月)～17日(日)の午前9時30分～午後5時に同センター1階窓口か電話で。先

着順。定員に満たない場合は申し込み期間を過ぎても受け付けます。

▽受講料・教材費 申込期間中に同センター1階窓口でお支払いください。

※納入された受講料等の払い戻しはできません。都合により日程等を変更したり、応募者が著しく少ない場合は、講座を中止することがあります。

※①は講座終了後、希望者のみ北海道立近代美術館で学芸員の説明を聞くことができます(入館料は自己負担)。

※②は雨天の場合、6月15日(月)と10月12日(祝)へそれぞれ延期となります。

申込・詳細 中央区民センター

☎(271) 1100

ポर्टランド紹介パネル展の開催について

札幌市とアメリカ・ポर्टランド市の姉妹都市提携50周年を記念して、ポर्टランドを紹介するパネル展を開催します。抽選でプレゼントが当たるクイズも実施します。

▽期間 5月11日(月)～22日(金)(土・日を除く)。

▽場所 区役所1階ロビー(南3西11)。

▽詳細 国際部交流課 ☎(21) 2032

春の訪れとともに、子どもたちは戸外での活動が活発になります。子どもを見たら、安全運転を心掛けましょう。

講座名	受講日時	定員	費用
①ボランティアによる「美術への誘い」～美術を身近に楽しもう!3～	5月28日(木) 午前10時～正午	20人	無料
②季節を感じる!藻岩山夏と秋の山を満喫しよう(全2回)	6月8日(月)、10月5日(月)の午前10時～午後2時	20人	受講料:2,300円
③フェイス ストレッチ -表情筋を鍛えよう!-(全5回)	5月27日(水)、6月3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)の午後1時30分～3時30分	20人	受講料:2,900円
④癒し!花のある暮らし -アレンジ方法を学ぼう-(全4回)	6月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)の午後1時30分～3時30分	10人	受講料:2,300円 教材費:6,000円

みんな元気!!食育体験レストラン

※この「レストラン」は事業名です。食事の提供はありません。

中央区では、次世代を担う子どもの健やかな成長を育み、いつまでも健康でいきいきと暮らせるまちづくりに取り組んでいます。その一環として「みんな元気!!食育体験レストラン」という事業を行います。

この事業では、区民を対象とした食育に関する講演会や体験参加型の研修会などを開催していきます。

【食育セミナー】

◆内容 講演:「子どもがいきいき育つやさしい食育」(講師:貫田 桂一氏(ヌキタ・ロフィスト代表・フードディレクター))。

◆日時 6月30日(火)午前10時30分～午後0時30分(午前10時開場)。



◆会場 中央区民センター2階区民ホール(南2西10)。

◆定員・費用 250人・無料。

◆申込 5月15日(金)～6

月5日(金)の午前8時～午後9時に市コールセンター(☎222-4894)へ。多数時抽選。当選した方のみ参加証を送付しますので、当日忘れずにお持ちください。

◆その他 当日、抽選で30人に「貫田シェフの木ベラ」を、また、参加者全員に道産食材を差し上げます。

8月には、中央卸売市場を会場に食育講座を行う予定です。詳細は、広報さっぽろ7月号「区民のページ」をご覧ください。

【詳細】健康・子ども課健やか推進係

☎511-7221



中央区食育マスコット

広告

<地区センター講座>

講座名	開催日時	申込開始日時	定員	費用
①パソコン「Word入門・活用」(全2回)	6月1日(月)、2日(火)の午前9時～正午	5月11日(月)午前10時～	18人	受講料:1,800円
【内容】パソコン初心者を対象にWordの基本を学びます。				
②パソコン「Excel入門・活用」(全2回)	6月1日(月)、2日(火)の午後1時～4時	5月11日(月)午前10時30分～	18人	受講料:1,800円
【内容】パソコン初心者を対象にExcelの基本を学びます。				
③保存食を楽しみ食卓!(全2回)	6月2日(火)、10月20日(火)の午後1時～4時	5月11日(月)午前11時～	18人	受講料:1,800円 材料費:3,000円(2回分)
【内容】フレンチレストラン「パスツール」のシェフから、初夏と秋それぞれ旬の素材でマリネ、ピクルス、ジャム、タルトなど保存食の作り方を学びます。				

地区センター講座

▽日程等 左表の通り。
▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。
▽対象 区内在住か在勤の18歳以上の方(高校生を除く)。
▽持ち物 ①②筆記用具、③筆記用具、エプロン、ふきん。
▽申込 同センター1階和室Bで受け付け(電話不可)。

※開始時点で定員を超えた場合は抽選。定員に満たない場合は、引き続き先着順で窓口で受け付け(午前8時45分～午後7時(日曜日を除く))。
※申し込み時に受講料と材料費をお支払いください。納入された受講料の払い戻しはできません。

申込詳細 旭山公園通地区センター
☎(520)1700

市電と沿線の古い写真を募集します



▲昭和40年頃の札幌駅付近

市電の会では、まちの变迁の貴重な証拠である、昔の市電と沿線の写真を集め、後世に引き継いでいこうと考えています。
なお、寄せられた写真は、展示会や市電の会会報などで紹介していく予定です。皆様のご協力をお願いします。
▽募集写真 昭和63年までの写真で市電や市電沿線の風景が写ったもの。

両親教室

ご夫婦で赤ちゃんを迎える準備をしませんか?
▽内容 講話、育児実習、妊婦疑似体験など。
▽日時 6月5日(金)午後6時30分～8時30分(受け付けは午後6時から)。
▽会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。
▽対象 区内在住で8～10月に出産予定の初妊婦とその夫。
▽定員・費用 50組・無料。
▽持ち物 母子手帳、テキスト「わが家に赤ちゃんがやってくる」。

申込詳細 ch.shidenokai@city.sapporo.jp
☎(231)2400

▽申込 5月14日(木)から電話でお申し込みください(ファクス不可)。先着順。
健康・子ども課
☎(511)7221

交差点での交通事故が増えています。青信号でも、左右の安全を確認してから横断しましょう。

中央保健センターからのお知らせ
(健)康guide
ガイド

【中央区食生活改善推進員養成講座】

食生活改善推進員は食育をすすめるボランティアです。食育をすすめるボランティア活動を始めてみませんか。
◆日時 ①6月2日(火)、②6月8日(月)、③6月18日(木)、④6月23日(火)、⑤6月29日(月)、⑥7月3日(金)、⑦7月7日(火)、⑧7月13日(月)、⑨7月24日(金)、⑩7月28日(火)。
※⑤は午前、他は午後。
◆会場 中央保健センター2階講堂(南3西11)。
◆対象 区内在住で講座終了後に食生活改善推進員としてボランティア活動をしていただける方。
◆定員・費用 30人・1,155円(テキスト代)。
◆申込 5月12日(火)午前9時から電話で(ファクス不可)。先着順。

申込・詳細 保健センター健康・子ども課
〒060-0063 南3西11 ☎511-7221 FAX 511-8499

【歯の衛生週間「あなたもハブラシ+1!!」】

6月4日(木)～10日(水)は歯の衛生週間です。
これにちなみ、パネル展を行います。
また、パネル展期間中は、中央保健センター歯科衛生士による歯間ブラシの無料配布と歯ブラシ圧測定体験も行います。
◆パネル展期間 6月1日(月)～5日(金)。
◆歯間ブラシ無料配布・歯ブラシ圧測定体験 6月1日(月)午前9時～正午、6月4日(木)正午～午後3時。無料配布は両日とも先着50人。
◆会場 区役所1階ロビー(南3西11)。





違反広告物のない美しい札幌!

張り紙、のぼりは撤去の対象です。

交通事故発生件数

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	437 (-76)	1 (+1)	551 (-73)
札幌市	2,587 (-387)	6 (+4)	3,135 (-490)

※平成21年4月19日現在。()は前年比

学校の図書館を地域に開放しています。幼児向けの絵本から一般書(趣味の本、ベストセラーなど)まで幅広い蔵書をそろえ、どなたでも無料で借りることができます。また、図書館の日常業務や読み聞かせなどを月1回程度お手伝いしていただく「ボランティア」も募集しています。年齢は問いません。お子様連れでも参加できます。詳しくは、お近くの開放校(下表の通り)または生涯学習推進課へお問い合わせください。

生涯学習推進課
☎ (211) 3872

学校図書館地域開放校のお知らせ

<学校図書館地域開放校>

学校名	電話	FAX	開放曜日	開放時間
桑園小(北8西17)	611-4211	615-6579	月・水・金	午後1時~4時
大倉山小(宮の森3-13)	644-3984	615-6936	月・木・金	午後1時~4時
日新小(北8西25)	631-6361	615-6792	火・水・木	午後1時~4時
			土	午前9時30分~正午(年9回)
幌南小(南21西5)	521-0214	531-6754	火・木・金	正午~午後3時



~子育てに役立つ情報を提供するコーナーです~

☎ 申込・詳細 健康・子ども課子育て支援係
〒060-0063 南3西11 ☎ 511-6399

【子育て講座受講者募集】

就学前の乳幼児を育てている保護者のための講座です。

- ◆内容 「家族の絆を深めるコミュニケーション」
- ◆日時 6月30日(火)午後2時~3時30分。
- ◆会場 中央保健センター(南3西11)。
- ◆対象 0歳から就学前までの乳幼児を育てている保護者の方(受講中は、お子さんをお預かりします)。
- ◆定員・費用 20人・無料
- ◆申込 6月1日(月)午前9時から電話でお申し込みください。先着順。

【出前子育て相談「ピンポ〜ん こんにちは」のお知らせ】

- 「子どもとの遊び方がわからない」「育児について悩んでいるけど、相談相手がいない」など子育てに関する相談を希望するご家庭へ区役所の保育士が訪問します。
- ◆対象 区内在住で乳幼児を育てている家庭。
 - ◆費用 無料。
 - ◆申込 月曜日~金曜日(祝日を除く)の午前9時~午後5時に電話でお申し込みください。
 - ◆訪問日時 月曜日~金曜日(祝日を除く)の午前10時~午後4時。原則1回1時間以内。

【平成21年度 子育て講座年間予定表】

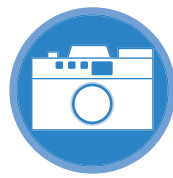
子育てに関する講座は、上記の講座のほか今年度は下表の通り実施予定です。1年間で「テーマ別講座」1回、「子育てほっと☆タイム」1回ずつ受講できます。受付日などの詳細は、開催月または前月の広報さっぽろ「区民のページ」をご覧ください。
※日程や内容については、変更になる場合があります。

<テーマ別講座>

内容	場所	日時
子育てに絵本を	中央保健センター(南3西11)	9月14日(月) 午後2時~3時30分
たくましい子どもを育てる食事と運動		11月24日(火) 午後2時~3時30分
今が大事!心をほぐむ子育て		平成22年1月20日(水) 午後2時~3時30分

<子育てほっと☆タイム>

内容	場所	日時
子育て中の親同士で、子育てのこと自分のことなど気軽におしゃべりを楽しみましょう	西会館(南6西13)	5月26日(火)、28日(木) の午前10時~11時30分
	桑園ふれあいセンター(北7西15)	7月14日(火)、17日(金) の午前10時~11時30分
	宮の森明和地区会館(宮の森2-11)	10月5日(月)、7日(水) の午前10時~11時30分



● 春を感じよう! ●

3月28日(土)中島児童会館(中島公園1)において「あそびの研究所くじーかんアート探検隊>美サイクルアートで“きれいな春”をつくってみよう!」が開催され、地域の親子連れなど約30人が参加しました。

これは、毎週土曜日に遊びを通じていろいろなことを学ぶもので、今回はペットボトルなどリサイクル品を使い、春を表現する作品を作りました。

● 自分専用ストラップ! ●

4月2日(休)旭山公園通地区センター(南9西18)において幌西地区すこやか倶楽部が開催され、地域のお年寄りが参加しました。

今回は、手や指を使って作業することが認知症予防に効果があることから、チラシやビーズを使ったストラップ作りを行いました。

参加したお年寄りは、完成したストラップを見ながら「楽しいね」「チラシを使ったなんてわからないね」などうれしそうに話していました。



● 車に気を付けてね! ●

4月6日(月)二条小学校(南2西15)の入学式で中央区交通安全運動推進委員会や中央警察署、西地区の交通安全指導員などが新入学児童に交通安全を呼びかけました。

下村^{しもむら}邦夫^{くにお}中央区長ら関係者から「入学おめでとう」「車に気を付けてね」などと声をかけられながら啓発品を受け取った児童たちは、「はい」と元気よくうなずいていました。



広告